

8月の園だより

令和5年8月1日
目黒区立菅刈保育園長

今年は猛暑が続き、熱中症アラートが早い時間から鳴り始めてしまう為、例年よりプールの時間を早めて（8時50分～）行っています。朝一番の水の冷たさはどうかと子どもたちに聞いてみると「あたたかい」との声が聞こえてくるほど・・・その位地球が悲鳴を上げているということを感じます。きりん組では自分の出来ることが少しずつ分かってきて「潜ってみるから見て」というようなアピールをする子もいれば、顔を水につけることが怖いと感じている子もいます。自分の番になると「口までつけてみる」と宣言し、ワニで前に進み始める子がいました。「ホントだ、口の所までつけてたね」の保育士の言葉にちょっとはにかんだ表情。そして2回目、今度はフープを持っている保育士の前で顔を付けました。「わーびっくりした。顔つけたね」の保育士の言葉に自分でも確信が持てた様に「うん」とうなずく姿がありました。友達も「ホントだ、顔つけた」と認めてくれて一緒に喜んでくれました。その後の水遊びではバケツに水を入れて頭から何度もかけている姿がありました。自分の目標としたことの達成感を得たように思いました。5歳児にとっては出来ること・出来ないことが具体的に意識できるようになります。それと同時にみんなと自分との関係も様々な場面で見られるようになってきます。自分もそうありたいと思いつつ、一歩踏み込むことが出来ない心の揺れを、“出来ることも素敵だけど、今頑張って諦めないでやろうとすることもかっこいいよ”という、結果よりも動機を支える関わりを保育士は日々大切にしています。出来ないかもしれないけど出来るようになりたいという強い思いを大切に育てていくこと、そのような機会が保育園の中には沢山あり、その一歩が踏み出せる機会を作っていくことが大切であると改めて考えることが出来ました。

まだまだ猛暑が続きます。保護者の方と連携を図り、食事や睡眠、活動との休息のバランスなど、基本的な生活習慣のひとつに留意しながら健康に過ごす保育を心掛けていきたいと思えます。

今月の予定

身体計測（幼児）
身体計測（乳児）
プールじまい（全クラス）
避難訓練



園庭やテラスで育てている
夏野菜の様子をお伝えします





水遊び、プールの様子をお伝えします。

水を触って「気持ちいいね」と言わんばかりに、保育士の顔を見てニッコリ微笑んでいます。

マットの上を擦ったり叩いたりして、水しぶきをあげて、水の感触を楽しんでいます。



つぼみ組

最初の頃は“なんだろう”と不思議そうにしていた子どもたちも水遊びに慣れてきて遊びが大胆になってきました。保育士と一緒に色水や氷などの感触に触れ「あっ」と驚いたり、「ばしゅばしゅ」と水面を叩いたり等水の心地良さに共感し、暑さの中でも気持ちよく遊んでいきたいと思えます。



ペットボトルに水が溜まるまでタライの中に沈めて、じっくり待っています。

たくさん並べたカップに水を注いで遊んでいます。水が溢れてしまった時も、2人で大笑いしていました。



ひまわり組

水を体に掛けたり、汲んだ水を高い所から流したりして全身で水の冷たさを感じていきます。水溶き片栗粉やせっけんの泡等様々な感触を楽しみ、子どもの興味・関心が満たされるような遊びを取り入れていきます。色水を混ぜた時の色の変化や、日光に当たると輝く様子などの発見を一緒に楽しんでいきます。

みんなで「せーの!」と顔を水につけることに挑戦しています。



足でバシャバシャ、水のかけあいです。



うさぎ組

友達の姿に刺激を受けて「やってみよう」とする気持ちがぐんぐん育っています。子どもたちが日々取り組んできた過程を大事にしなが、小さな達成感を見逃さずに喜びを共有し、自信へと繋げていけるようにしていきます。

